長岡市長 森 民夫 様

補助申請額

添付書

類

| = | 9 | 4 | 0 | 1_ | 2 | 3 | 1 | 4 | 1 |
|---|---|---|---|----|---|---|---|----|---|
| | _ | | | | - | | | 17 | l |

申請者 住 所 長岡市上岩井 963 番地 1

団 体 名 上岩井町内会

代表者 区長 小林喜

し親睦と交流を深め「地域力」をアップさせ、「心豊かな安心できる上岩井」



平成25年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金交付申請書

平成25年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

 事業名
 上岩井歩こう!知ろう!楽しもう!
 【目的】昨年整備した散策路を活用したイベントと各種維持管理協働作業を通

をめざす。
【内容】①イベントの開催。(・カタクリ鑑賞会・ミニコンサート・あじさい鑑賞会・上岩井ふる里巡り・ブナ林樹木調査・雪ほたるで新年を迎えよう!)②各種協働作業実施。(・ブナ林整備・あじさい管理・街路花壇日々草定植・雪ほたる雪洞づくり)③「上岩井見どころワンポイントガイド」作成と活用。④石碑表示作成、設置。(・和算:安立数衛・宮大工:小林平治郎・ブナ林コース)⑤事業の記録と展示。

4

1

6

0

0

円

支出の部合計(A) 補助対象外経費(B) 補助対象経費(C) 541, 460円 21, 160円 520, 300円 特定財源(D) 事業を実施することによって得られる収入 補助申請額 0円 のうち、補助対象経費に充てるもの 算出の基礎 (C)-(D)=補助金算出対象額 (補助率) 補助金額(E) 520, 300円 × 80% 416, 240円 補助金額(E)の千円未満切り捨てた額(F) ※金額の上限は50万円です 416,000円 事業期間(予定) 着手 平成 25 年 4 月 1 日 完了 平成 26 年 2 月 28 日

○ 団体の概要説明書(第2号様式)○ 事業計画書(第3号様式)○ 事業の収支予算書(第4号様式)

下記(F)の額を記入

25, 4, 24

平成25年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体の概要

1. 申請団体の概要および申請事業の計画等【公開対象】

| | | | | | の中間事業の計画等【公開対象】 | | | | | |
|-----------------------|--------|---|--------|-------------------------|--|--|--|--|--|--|
| ふ | IJ | | が | な | かみいわいちょうないかい | | | | | |
| 団 | 2 2 1 | 体 | | 名 | 上岩井町内会 | | | | | |
| 代 | 表 | 者 | 氏 | 名 | (肩書:区長) | | | | | |
| 設 | 立 | 年 | 月 | B | 昭和 平成 7年 7月 1日 構成員数 275世帯 | | | | | |
| 設 | 立 | | 目 | 的 | 第1条 本会は、次の各号に掲げる地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。 (1) 区域内住民の相互の親睦と福祉の増進 | | | | | |
| これまでの活動実績 | | | | | (「上岩井 歩こう!知ろう! 楽しもう!」に関連した事項) 1. 「環境保全活動」を全住民参加で伝統として行っている。 2. 「雪ほたるで新年を迎えよう!」を平成 21 年大晦日より行っている。 3. 「新名所づくり(あじさい)」を平成 22 年より行っている。 「上岩井ふる里づくり」は平成 23 年 10 月よりスタートし、地区内に存在している文化財・自然・活動事例を「生かそう資源&財産」として発行、平成 24 年度「案内看板」を町内 5 カ所に設置、散策コースを整備した。 | | | | | |
| 過去の補助実績 (該当する場合のみ) | | | | | 年度 補助を受けた制度の名称 補助金額(円) 24 長岡市コミュニティー事業補助金 500,000 | | | | | |
| 添 | 事 | 業 | 計 | 画 | ・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり | | | | | |
| 添付資料 | 収支予算等 | | | ・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり | | | | | | |
| 科 | 200000 | | 団体をフレッ | Andrew Control St. | 有・無 (どちらかに〇印) | | | | | |

2. 申請団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

| | 2. 平时也什么是他儿子[公開、非公開を选扒次] | | | | | | | |
|-----------|--------------------------|------------|----------------|------------|--|--|--|--|
| 事 | 務所所在地 | 長岡市上岩井9 | (公開)· 非公開] | | | | | |
| 電話·FAX番号等 | | 電話 42-44 | (公開)· 非公開] | | | | | |
| | | E メールアドレス | | | | | | |
| | w v | 氏 名 | 元井 庄平 | | | | | |
| 担 | 当者連絡先 | 住 所 | 長岡市上崇井3401番地 | 【公開)・ 非公開】 | | | | |
| | | 電話·FAX 番号等 | 雷託 42-4078 FAX | [[五册] | | | | |
| | | 8.7 | Eメールアドレス | | | | | |
| 添付資料 | 名簿またはこれに 類するもの | ・別添のとおり | | 【公開·非公開) | | | | |
| 資料 | 規約またはこれに 類するもの | ・別添のとおり | | 【公開・(非公開] | | | | |
| V/ / | V 四 桂扣口等 中 | | | | | | | |

- ※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら"公開"に、そうでないものは"非公開"に〇 を付けてください。
- ※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。

事業計画書

| 事 業 名 | 上岩井 歩こう!知ろう! 楽しもう!/ |
|----------------------------------|---|
| 事業実施の目的 目的 現状 課題 必要性 | 【目的】昨年度整備した散策コースを活用したイベントの開催と各種協働作業を通して、親睦と交流を深め、「地域力」を高め、「心豊かな安心できる上岩井」を目指す。 【現状】急速に人口は増えたが日頃の付き合いの希薄化と共に行事参加者も減少しているが、昨年度の増加傾向を加速させたい。 【課題】全国的な傾向の中で高齢化等様々な課題が浮上している。 【必要性】地元の「資源&財産」を活用し住民相互の交流を深めながら、自分が暮らしている上岩井を知り好きになってもらうために必要である。 |
| 事業内容 | 【実施月日】平成25年4月1日~平成26年2月28日 【実施場所】当町内全域 【参加者数】各種イベント250名 各種協働作業200名 【実施内容】 1. イベント開催①カタクリ鑑賞会②あじさい鑑賞会③ブナ林ミニコンサート④上岩井ふる里めぐり⑤ブナ林樹木調査 2. 協働作業①街路花壇日々草定植②あじさい管理③ブナ林整備④雪ほたる雪洞づくり 3. 「上岩井見どころワンポイントガイド」の作成と活用 4. 案内表示作成①安立数衛と小林平治郎(石柱)②ブナ林略図・順路 5. 事業の記録と展示 |
| 本年度の事業スケジュール | 4月・あじさい冬囲い撤去とブナ林整備・カタクリ鑑賞会(第1回) 6月・街路花壇日々草定植 ・あじさい草取り ・ブナ林ミニコンサート(初めての取組みです。) 7月・あじさい鑑賞会(第1回) ・ブナ林散策ルート整備開始 8月・上岩井ふる里めぐり(脇小PTAと共催) 10月・エコキャンドルづくり 11月・案内看板設置・ブナ林ミニコンサート・あじさい冬囲い・慰労会 12月・「雪ほたるで新年を迎えよう!」(第5回) 2月・事業特集号発行 |
| 地域活性化の波及性 | 散策コースと地元の「資源&財産」を活用したイベントを通し自ら歩いて知って楽しむことによって、自分が暮らしている地域への愛着心が育まれる。 住民相互の親睦と交流が深まり「地域力」が高まる中から災害対応も含め様々な社会問題に立ち向かえる。 この事業は上岩井のみならずコミセン活動、まちの駅活動との連携を目指し広くPRしていきたい。 僅かでも他地域の方の目に留まり何かのキッカケとなれば幸いです。 |

継続申請の理由 (年次計画により段階的に実施する予定の事業のみ記入)

| - 1 | | | | | | , , , , , , |
|-----|---------|-----|-----|----------------|---------------------------------------|--|
| 1 | | | | | | |
| | | | | | | この事業の日的は、たケ色はにより出した。よりはしている。 |
| 1 | | | | | | この事業の目的は、近年急速に人口増となった当地区におい |
| 1 | | | | - 8 | | て、継続した協働作業をとおして親睦と交流を重ね、「地域力」をア |
| 8 | | | | | | |
| | | | | | | ップさせ、「心豊かな安心できる上岩井」をめざすという事であり、 |
| | 年 | 1 | ÷ι | . का | - | |
| | 4 | 次 | 計 | 画 | で | 単年度での目的達成は不可能であり今後数年継続していくことが |
| 1 | 実 | 施 | व | る理 | 由 | 必要です。 |
| 87 | ~ | ne | | A -= | щ | |
| | | | | | | 「上岩井の資源&財産」を掘り起し、散策マップとして看板・パン |
| | | | | | | |
| | | | | | | フを作成、そして、実際に"歩いて!知って!楽しむ!"ことによって |
| | | | | | | |
| 1 | | | | | | 自分が暮らしている地域に愛着心が育まれることを願っています。 |
| | | | | | 319 | |
| | 141 | | | | | ※1 年目の事業計画を記載してください |
| • | | | | | | (例:〇〇〇の計画づくり、仲間集め) |
| | | | | | | |
| 1 | 0 | | | | | ・「資源&財産」をタイプ別にした散策6コースの設定と整備 |
| 1 | | | | | | コース上のあじさい、街路花壇等協働作業の実施 |
| . 1 | | | | | | |
| - | | | | DE L | | ・ 案内看板&パンフレットの作成と設置 |
| | | | | | | |
| . [| | | | 1 年 | 目 | ・事業の記録と展示 |
| | | | - | (平成 24: | 年度) | N xxx |
| 1 | | | | 1 122 | CIX/ | |
| | | | | | | |
| 1 | | | | | | |
| ١ | | | | 4 18 | | |
| 1 | | | | *** | | |
| 1 | | | | 1 | | 【事業費】 685,000 円 (経費内訳 報償費 10,000 円 需用費 157,218 円 委託料 477,600 円 |
| ١ | | | | | | 使用料 20,000 円 原材料 398 円 食料費 19,784 円) |
| | * | | | | | 区//// 20,000 1 |
| 1 | | | | | 618 8 | ※2年目の事業計画を記載してください |
| 1 | | | | | | |
| ı | | | | | S) | (例:〇〇〇のイベント実施 本年度の申請) |
| 1 | | | | | | 前年度整備した散策コースを活用したイベントの開催 |
| 1 | | | | | | |
| 1 | | - 2 | | 8 | | 散策コース管理維持のための協働作業の実施 |
| 1 | 年 | 度 | 別 | - 1 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | ・「上岩井見どころワンポイントガイド」の作成と活用 |
| 1 | | 2 | | | | |
| 1 | 事 | 業ス | ケ | 2年 | F I | ・ ブナ林の案内図等必要な表示の整備 |
| 1 | ** | 1 — | | (平成 25 年 | _ | |
| ı | ンニ | L — | ル | 一八 25 = | 午度) | |
| 1 | | | a 2 | | = , | |
| 1 | | | | | 70 | |
| 1 | | 100 | | P ₀ | | |
| ı | | A . | | 19 | | |
| | | | | | İ | 【事業費】 541,460円 (経費内訳 原材料費41,800円 報償費25,000円 印刷製本費37,230 |
| 1 | | | | | | 円 委託料 394,590 円 借上料 15,000 円 消耗品 6,680 円 食料費 21,160 円) |
| 1 | | | | | | 1. ヌロレブエ 007,000 门 旧上村 10,000 円 月托品 6,680 円 度料費 21,160 円) |
| | v. V | 7 | | | + | ※2 年日の東米社画を記書してはたい |
| 1 | | | × | | | ※3 年目の事業計画を記載してください |
| | | | , | | - 1 | (例:〇〇〇の工夫によるイベントへと発展 〇〇〇が地域に定着) |
| 1 | | | | - " | | ・新たな整備協働作業の実施 |
| ı | | | | * | | でで Um Um pm I 「木ツ大心 |
| 1 | | | | | 1 | |
| I | | | l | ×. | | |
| 1 | | | | o — - | _ | |
| 1 | | | | 3年 | ∃ | |
| ı | | | 1 | (平成 26 年 | [度] | |
| | 29 | | | | | |
| | | | | | | |
| I. | | | | | | |
| 1 | | | | | | |
| | | | | 8 11 | | 【事業費】 169,020 円 (経費内訳 原材料費 33,000 報償費 50,000 印刷製本費 35,620 円 |
| ı | | | 1 | | | 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1 |
| | | | - 1 | | 1 | 借り上げ料 15,000 田 当年日 10,400 田 今州井 2-2-2 中 3 |
| | | | | | | 借り上げ料 15,000 円 消耗品 10,400 円 食料費 25,000 円) |

事業の収支予算書

収入の部

(単位·円)

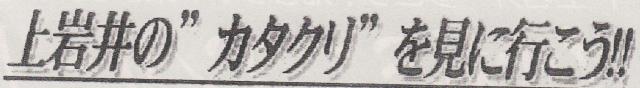
| | | | | | | (平世门) |
|----------|--------|-----------|---------|------|-----|------------------|
| | 項 | B | 予算額 | | | 内 訳 |
| 地域三 | ュニティ事業 | 補助金(F) | | 416, | 000 | |
| 自己 | 自己資 | 登金 | 85, 000 | | 000 | 上岩井町内会ふる里づくり予算より |
| 資金 | 自己資金 | | | 40. | 460 | 上岩井町内会地域活動部運営費より |
| | 寄附金 | È . | | | 0 | |
| 特 | 参加費 | 費 | 0 | | 0 | |
| 定財 | その他収入金 | | i. | N. | 0 | |
| 源 | E to | | | | | |
| na. | ./\. | 計(D) | | | 0 | |
| そ の 他 | | | 8 | n A | 0 | |
| 合 함 | | 計 | | 541, | 460 | |

支出の部

(単位:円)

| | ロウンロル | | (単位:円) |
|------|--------|-----------|--|
| | 項目 | 予算額 | 内 訳 |
| | 原材料費 | 41, 800 | プラ杭(60×900 mm)100 本 33、000 円 プラ杭(60×1500)10 本 7,600 円 セメント 2 袋 1,200 円 |
| | 報償費 | 25, 000 | コンサート出演者謝礼 1回 10,000 円×2 アドバイザー謝礼1回 5,000 円 |
| 補助 | 印刷製本費 | 37,230 | UVカットA3 ラミ 20 枚 1,600 円 A3 写真用紙 40 枚 5,530 円 A3 ラミ 40 枚 1,000 円 インク 8 色×3 24,000 円 A3・A4 コピー用紙 5,100 円 |
| 対象経費 | 委託料 | 394, 590, | 石柱 2 基 198,000 円 案内板 2 基 164,000 円 案内板基台部 2 台 15,000 円 ワンポイントガイド 2,000 部 8,450 円 事業特集号A3 両面カラー二つ 折り 300 枚 9,140 円 |
| | 借上料 | 15, 000 | チェンソー6か月 |
| W U | 消耗品 | 6, 680 | チェンソーオイル・燃料 3,200 円 カートリッジガス 2,200 円 スプレー塗料 1,280 円 |
| | 小 計(C) | 520, 300. | |
| 補助 | 食料費 | 21, 160 | お茶・お菓子1回 1,520 円×8回 12,160 円 オード ブル 9,000 円 |
| 対 | 0 | | |
| 象 | | * | |
| 外経費 | 小 計(B) | 21, 160 | |
| 8 | 合 計(A) | 541, 460 | |

[※] 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。



园市上出的服 家 (d)明的南的 分包人 人工人士 越连超过 电 走 **商家中的观性。福港**可分林加强、逼加、为党加一大群地为507的法部 上岩地外道:石种他小人口吃得10分分,公均流流1 注:如" 0家代表 情情以"我"对。即"错似你(V空)、好好人的时间。 表现的人,我们是一个人,我们就是一个人,我们就是一个人,我们们就是一个人,我们们就是一个人,我们们就是一个人,我们们就是一个人,我们们就是一个人,我们们就是一个人,我们

4月13日(十)上出まれぬセクー

※明創立記車場は初ません。 よれあいセターか、温力が、ままし、セターは超ください。



「上岩井 歩こう!知ろう! 楽しもう!

ブナ林ミニコンサート

入場 無料

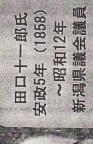
- ♪ 日 時 平成25年6月29日(土曜日) 開演 11:00 (おおよそ40分)
- ♪ 会 場 「田口家のブナ林」特設会場 (長岡市上岩井) ※雨天会場:石井神社
- ♪ 出演 ハーモニック・グレイセス
 Akemi Kasagi (フルート)
 Junko Nezu (チェロ)
 Satoko Hokari (フルート)
 Yoko Yuasa (フルート)

※会場付近に駐車場とトイレはありません。 三島支所に駐車し、「ふれあいセンター」へ 10時30分までにお越しください。 係がご案内いたします。 (ふれあいセンター⇒会場 徒歩約 15分)

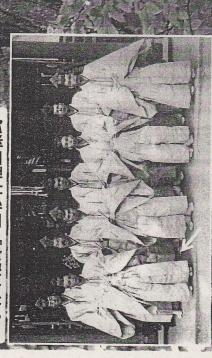
【主催】 上岩井町内会 【後援】【お問い合わせ】 まちの駅 喜芳(花みずき温泉) な0258-42-4126 みしまコミュニティセンター。 な0258-42-2525

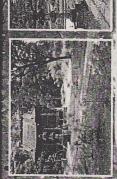
コ家のブナ林 田

田 ロ十一郎氏がブナをを中心とし た庭園を造園されました。新潟 乱れ、ブナの新緑は目にまばゆ くギフチョウの飛来を予感させ を映し出しております。平成24 早春にはカタクリが一面に咲き 、秋には素晴らしい錦秋の森 年に散策路を整備、是非散策に 県のブナ林100選に選定され、 の近郷では稀有の存在です。 田口家では明治の初め頃、



「小林平治郎」上杉神社上棟式







大正4年上岩井の人達の力で再建 ・)」で上岩井の地名と関係がある 祭神は「神石井彦命(カミイワイヒコノミコ

年)の「延喜式 (えんぎしき)」に 記載されており、朝廷が官社とし て認めた神社で全国に2,861社あり 平安時代中期(延長5年:西暦927 当石井神社は式内社であるといわ 「式内社 (しきないしゃ)とは?」 ており歴史を感じます

大晦日には「雪ほたるで新年を迎 えよう!」を行っています。皆様 のお越しをお待ちしております。 近年「あじさい神社」 名所売り出し中です!



★ まちの駅 喜芳(花みずき温泉 0258-42-4126

みしまコミュニティセン 0258-42-2525

414 岩井町内 長岡市上岩井963番地1

上岩井集落ふれあいセンター内

見どころワンポイントガイド



和算家 安立数衛 碑

【歩み】 文政4年(1821)~明治36年 江戸で関流内田五観に学び和算・天元・円 理歴術に通ず。 昭治9年 / 原濃川湖豊・担防か修

明治2年 信濃川測量・堤防改修明治28年 上岩井村全図調製 上岩井で和算を教え門人は千人を下らなかったと伝えられています。

昔の人達の向学心には驚嘆させられます。

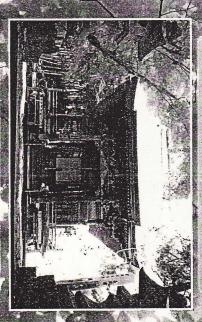


宮大工小林平治郎碑

【歩み】明治9年~昭和15年安立数衛門人となり和算を学ぶ鳥越長谷川熊平氏に弟子入り大正3年 弥彦神社(副棟梁)「独立後」大正7年 高野山霊宝館大正10年 米沢市 上杉神社(副棟梁は同所片野與四郎氏)昭和7年 東京 神田明神昭和14年ローマバチカン博物館へ神明造りの模型出品 他多数小柄の人だったようですが迫力

根立寺 観音堂

越後三十三観音第十八番札所



(観音堂)市文化財

現在の観音堂は安政4年上岩井の多くの人達の力で建てられ、桁上には十二支の彫刻、濡縁奥左右の袖板の彫り物など見事である。又、堂内には市文化財2点あり。 本尊は行基自ら彫ったとされる正観音菩薩像で住職一代一度御開帳の秘仏であり、上杉謙信の祈願所でもありました。

【行基(ぎょうき)とは?】682~749年奈良時代の僧で朝廷に反し一般民衆に広く布教し、治水・架橋・港の整備、困窮者のために布施屋の設立など社会事業を各地で行った。行基開基の寺院は49を数え、奈良東大寺大仏造営の勧進を行う中で全国に1400の道場を開いたと言われています。

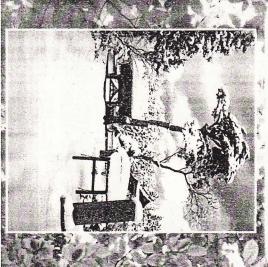
【根立寺・観音堂・行基との関係は?】 根立寺の基は道場であったといわれていることから行基菩薩との深い関わりがあったのかもしれません。

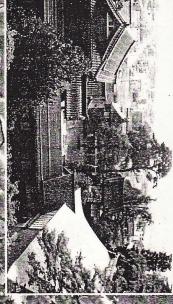
いずれにしても歴史ロマンを感じさせます。

はいしょうに

【親鸞聖人坐像】※ 国重要文化財指定 【流れ破風単層の山門】 市文化財

国の重要文化財があることはここに暮らしている私たちにとっても 宝であり誇れることです。更に、山門・土塀・鼓楼・長屋門をが溶け込んだ四季折々の景観は最も好きな場所の一つです。是非、散策の途中に訪れてみてください。なお、「親鸞聖人御眞影」の拝観をご希望の方は必ず事前にご確認ください。





一条内区 一杯·力夕少一趟

